

令和7年9月12日

報道機関各位

長岡市地方創生推進部広報・魅力発信課長



HAKK0trip2025 こどもたちが関わる取り組みの紹介 こどものまちとシャッターアート

現在、10月12日（日）に開催する HAKK0trip に向けてこどもたちの有志や地元の小学校が発酵醸造のまちを舞台にこどものまちづくりとシャッターアートの制作に取り組んでいます。

地域を盛り上げる過程にこどもたちが関わることで地域への愛着や関心を高めるとともに、地域の魅力が高まることが期待されます。

つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますので、周知にご協力いただくとともに、当日はぜひ取材くださるようお願いいたします。

こどものまちとシャッターアート

1 こどものまち

子どもだけで運営する小さな都市のこと。子どもたちが主体的にまちづくりに参加する経験を積むことを目的に、15人程度の実行委員が集まり、全6回のこども会議で、まちのルールやお店について話し合い準備をしています。

当日は、子どもだけが入れる仮想のまちで、子どもが市民となり、オリジナルの通貨をつかって、遊んだり買い物をしたりしながら、社会の仕組みを学びます。

【こども会議】

日程：第6回 9月23日（祝・火）午後1時～3時

会場：宮内コミュニティセンター（長岡市曲新町564）

こどものまちの企画は、不登校支援などを行う「つながりサロン」主宰の水沢悠里さんを中心に運営しています。



▲こども会議の様子

2 シャッターアート

長岡市立上組小学校3年生53人が長岡造形大生と一緒に、宮内商店街の空きシャッター8カ所にマスキングテープでアートを制作します。

【シャッターアートの制作】

日程：9月22日（月）および26日（金）午前10時30分から（3、4限）

場所：宮内商店街の各空きシャッター前



▲過去の作品

取材を希望される方は、19日（金）までに、担当までご連絡ください。

問い合わせ：広報・魅力発信課 木村
TEL 0258-39-2202

考える力が
育つ一日

こどもだけで、つくる

2025

こどものまち

produce by つながりサロン



こどもだけが入れるまちで、こどもが市民となり、仕事をして、オリジナル通貨をもらい、税金を納めます。
残ったお金で遊んだり、買い物をします。遊びながら社会の仕組みを学ぶ、教育プログラムです。

日時：2025年 10/12(日) 10:00～15:00

(入退場自由)

会場：ウィロウハウス駐車場・裏庭

(長岡市宮内1丁目1-31、会場での駐車はできません)

参加費：一人500円

※ 参加費は現金のみ

※ 公共交通機関を使ってお越しください

詳細は右のQRコードから →

※ 雨天決行・荒天中止



【参加できる人】

①小学生から中学生・・・市民

②未就学児とその保護者・・・観光客

小学生より小さいこどもは、はたらくことはできません。
通貨に換金して、あそんだり、買い物ができます♪

しくみ



①受付で市民登録をする

②学校でまちのしくみを学ぶ

③仕事をさがす

④お店ではたらく

⑤銀行でお給料をもらう、納税する

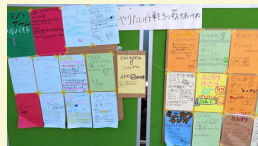
⑥あそんだり、買い物をする



こどもたちが考えた
お礼のイメージ

→③から⑥をくりかえす

おしごと



●公共

銀行、市役所、警察、ハローワークなど

●お店

おりがみひこうき屋、イラスト屋、
射的、図書館、こどものまち大学、カフェ、
おもちゃ屋、シューティングゲームなど



申し込み



申し込みせず参加もできますが、定員に達した場合受付を終了することがありますので、事前申し込みがオススメです。



小中学生用

参加するときは
リュックがあると便利！
飲み物は持参してね！



未就学児用

団体紹介：つながりサロン

tsunagari
salon

長岡市でオルタナティブスクール「じゅうがっこう」や、こども食堂などを運営しています。教育を通じて人と人がつながり、こども達が「自分で考え、自分で動く」経験を提供します。



Instagramにて活動
の様子を更新中！



ホームページ

- 主催 つながりサロン ●協賛 長岡鉄工業青年研究会 BANhome/株式会社藤真工業 ウイズ・ユー合同会社
●協力 長岡の発酵ミーティング(事務局) 長岡市広報・魅力発信課
●お問い合わせ niigata.nmt@gmail.com 080-1301-7397(水沢)